若手職員からのメッセージ

造園職　　依田技師

土木部　金沢城･兼六園管理事務所

経歴
R5～　入庁、 土木部　金沢城･兼六園管理事務所

現在の担当業務について教えてください。

私は金沢城公園の維持管理業務を担当しています。公園管理者として、日頃からの現場確認を大切にし、樹木剪定や芝生管理など受託者にきめ細かく指示することで、良質な緑空間維持に努めています。また、能登半島地震で被災した石垣復旧工事や二の丸御殿復元整備事業にも携わっています。

石川県職員を志望した理由は何ですか？

兼六園や金沢城等の歴史、文化のある建物の復元保全、県内の豊かな緑や自然の維持管理や活用に携わり、魅力ある緑空間づくりと次世代への継承に貢献したいと思ったからです。また大学時代を過ごした第2のふるさとである石川県において、文化･歴史に加え、緑や自然の質を高め、情報発信に取り組むことで地域に恩返しがしたいと思ったことも理由の一つです。

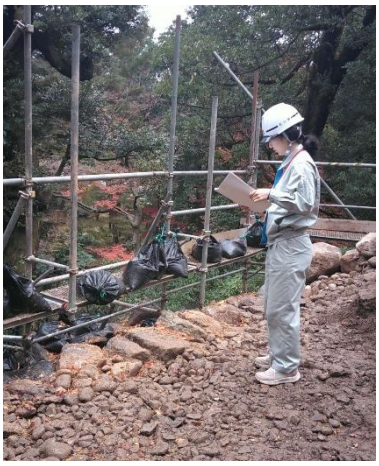
大学で学んだことは今の仕事にどのように活かされていますか？

大学では植物生態学研究室に所属し、複雑な生態系について、植物と動物とのつながりを切り口に生態系の基盤となる植物、さらには人間と自然との関わりについて深く学びました。多角的な視点や周囲との関係性意識が業務を進めるうえで活きています。

石川県の住み心地はいかがですか？

金沢市中心は兼六園や茶屋街など歴史や伝統文化が充実しており、街並みがきれいなのも特徴の 一つです。また、山や海といった自然も豊かであり、落ち着いて暮らしやすいです。

若手職員からのメッセージ



造園職　栃本技師

土木部　金沢城･兼六園管理事務所

経歴
R4～　入庁　土木部　公園緑地課
R7～　土木部　金沢城･兼六園管理事務所

現在の担当業務について教えてください。

兼六園において、園内の植栽の維持管理の委託、修繕が必要な箇所等の工事を発注し、監督する業務をしています。また、来園者の安全、景観維持のため、日々園内を見回っています。

令和6年能登半島地震では園内にある石垣が崩れたため、その復旧にも携わっています。

石川県職員を志望した理由は何ですか？

造園のことを学び、身近な緑の空間である公園の維持管理に携わりたいと考えたためです。

また石川県には造園職があり、学んだことを地元で生かせるのであれば幸いと思い、県職員を志望しました。

大学で学んだことは今の仕事にどのように活かされていますか？

大学では花卉･緑地計画学研究室に所属し、造園の分野を学びました。公園や緑地の利用と管理･保全とのバランスや、人とみどりの関係性といった視点は仕事をする上で大事にするようにしています。

石川県の住み心地はいかがですか？

現在住んでいる金沢市では、中心部から少し離れると、 田んぼが広がる風景があったり、川や用水の流れが随所に見られたり、市内のどこからでも山が見えたりと、暮らしの近くに自然やみどりのある風景があり、とてもいい場所だと思います。